

OB News

JAPAN PROFESSIONAL BASEBALL

©水島新司
全国野球振興会
イメージキャラクター
「9ちゃん」



公益社団法人全国野球振興会
[日本プロ野球OBクラブ] vol.53 2012 Spring

スペシャル対談 第三弾

公益財団法人 日本高等学校野球連盟会長

奥島孝康

Okushima Takayasu



公益社団法人 全国野球振興会理事長

森 徹

Mori Toru

プロ・アマ相互の 理解と信頼を 目指して。

日本プロ野球OBクラブが更なる進化を目指し
公益社団法人へ移行

第18回 ダイワハウス

全国少年少女野球教室開催地一覧

認定制度の第一歩!

野球技術指導員登録証の発行

健全な野球指導を目指す。 プロ・アマの交流の深化と

アマ資格は教育者としての資格

森理事長（以下 森） 今日ではプロとアマの間にあるハードルについて、お話ししていきたいと思っています。元プロ選手が学生野球等の指導者をめざす場合アマ資格を取らねばなりません、その必要性（プロがアマになる）を疑問に感じる声も聞かれます。私としてはこの件に関し、トッププレーヤーが必ずしも名指導者になれるとは限らない。そこに求められるのは技術だけではなく教育者としての意識であり、アマ資格は「教育者としての資格、と考えるのが、最も適切ではないかと思っています。

奥島会長（以下 奥島） もともとスポーツは貴族の遊びで、彼らはお金を取ってやるスポーツはダメだと考えました。それは労働者だということで、その人たちをスポーツの世界から追放して実現したのが第1回の近代オリンピックです。これが今日に至っているわけですが、ではアマに対してお金を取らずに指導しているかというそんなことはありません。名指導者ほどいい待遇で迎えられ、ならばプロとアマとの間で何が一番の問題になるのか。おっしゃるように、教育です。指導者として人格を形成しないとイケない。その点だけなのです。

森：野球の指導なら技術や理論だけでいいですが、それだけならプロが最も高いレベルにある事は間違いない。しかし、教育者となるとそこに一般知識や教養が加わり、とくに大事なものは人格ですね。

奥島：その人にほれ込むような人間性と、子どもたちを健全な社会人として育てることのできる、そんな力を持った人じゃないといけません。



森：まして日本の場合、学生野球憲章というものがああります。プロがアマを指導する場合、またアマの指導者となる場合、これを十分に理解する必要がありますね。

奥島：学生の本分としてスポーツをやるために学校に行くのではなく、学業を優先しながらスポーツにかかわる。これが大変重要で、アメリカでは成績の悪い選手は試合への出場資格がなくなります。日本はそこまで厳しくありませんが、アメリカ人はよくこんなことを言うんですよ。「なんでイチローは大学を出ていないんだ」と。それはどういうことかという、大学で学ぶことで人間性を高められ、プレーヤーとして子どもたちのアイドルにもなれる。さらには、将来の指導者への道も開ける。ゴルフの石川遼にも同じような見方をされていて、「2人とも大学へ行く資格があるじゃないか」と思っているのです。

森：学生野球が教育の一環であるということが、非常に大きいわけですね。我々は「技術セミナー」というカタチの勉強会を長く続けており、コミュニケーション技術スタンスやトレーニング論、栄養学、スポーツ医学などを一通り学べるようにしていますが、今後はアマの雰囲気や悩み、考え方をより理解するため、講師としてアマの優秀な指導者に来ていただくのはどうかなと。

奥島：うれしいですね。興南（沖縄）の我喜屋優監督などは最適ですよ。

森：高校生を指導するのにどのような考え方をもち、苦労や悩みはどういったことなのか。意見交換しながら勉強できたらいいですね。会長さんから優秀な人材を推薦していただくとともに、我々も要請があったら技術指導に出向き、そういった交流をとおしてお互いを理解し合うことができれば、信頼にもつながっていくのではないのでしょうか。

奥島：おっしゃるとおりです。技術のうえでは、プロとアマの境などありません。あとはお互いの連携の妨げにならないようルールを徹底

させ、その点さえ守られれば問題はないと思います。高校野球は日本全国ですから、東京の一部の高校だけがプロの指導を受けるとか、プロからアマの指導者になりたいと言うけれども、バックにどこかがついてるとか、そういうことは断じて困るのです。プロアマの対立なんて世間では言いますが、私たちはそんなことはちっとも考えておりません。高校生も大学生も学業の一環、教育の一環として野球をやっている。その秩序を乱されたくないというだけなんです。

森：教育というものを前面に打ち出している学生野球（特に精神面を強調している高校野球）。これは日本の野球文化の一つといえますからね。元々、プロ野球の間も、この課程を通過してきているわけですから、その基本は理解していると思います。

奥島：スポーツというのは手作りですから文化です。その中でもプロとアマの文化には違いがありますが、日本の学生野球の文化というのは、世界に誇るべきものがあると思っています。何しろ年間1万試合を消化するのに、審判をはじめすべてをボランティアでまかない、みんな手弁当でがんばっています。世界一の組織ですよ。

全国各地で社会貢献の場を

森：そういうところへ、我々も何か力になれればと日々考えています。例えばOBクラブでは指導者の養成や、指導力向上に取り組んでおりますが、アマに送る指導者の選択や、技術その他の相談を受けられるような窓口を作るといったことです。

奥島：私は森さんのような話を聞きたかったんですよ。他のスポーツもこのような発想で考えてくれたらいいのですが、なかなかね。

森：私は以前、プロスポーツ協会でマイスター制度というのに携ったことがあり、それは技術だけでなく教養、人格も含めて与えられる資格です。OBクラブでも技術的な勉強をした者

奥島 孝康

公益財団法人 日本高等学校野球連盟会長

森 徹

公益社団法人 全国野球振興会理事長

には「野球技術指導員登録証」を出していますが、これは指導者認定の第一歩です。つまり、その先にもステップがあり、2段、3段と段階を踏んで一流のベースボールマイスターを目指すわけです。そして誰からも歓迎される立派な指導者をこのOBクラブから輩出していきたいと思っております。

奥島：すばらしい！ 野球は技術的にもやればやるほど奥深いスポーツだし、「監督」と呼ばれ子どもたちに囲まれるようになったら、人生、とても楽しいはずですよ。

森：OBクラブでは、全国のティーボール大会もサポートしているんです。小学校低学年のうちから遊び感覚で楽しめ、年齢を重ねて自然に野球選手が作られていきます。野球の底辺拡大にもつながるんじゃないかと。

奥島：いいですね。ケガなく野球をすることが一番大事で、軟式野球もその点柔らかいボールだし、軟式野球ももっと広める必要があると私は思っています。

森：60歳からは、100歳の日野原重明先生がやっているスローピッチソフトボールもありますよ。速い球を投げてはダメで、しかも交錯しないようにベースが2つ。駆け抜けができるんです。私も毎年、大会に出ています。ティーボールからスローピッチまで、生涯ボールで楽しめたら最高ですね。

奥島：ソフトボールと言えば、前から思っていたことなんですけど、プロ野球選手は打てますか？ マウンドが近すぎる？

森：距離ではなくタイミングが合わないのが最初のうちは（なれる迄）打ちにくいですね。ウインドミルとかで腕を回し投げるじゃないですか。1度腕が上がったところで打ちに行ってしまう、泳がされてしまう。私も経験者です（笑）。もちろんスローピッチソフトなら問題はなく、大会に対しても地域密着のスポーツ振興ということで、社会貢献ができるのではないかと思います。

奥島：それにしても、森さんは現役時代のことを、何も考えずにガンガン振ったら飛んだ、なんておっしゃっていましたが（笑）。

森：力だけはありましたから（笑）。しかし、それなりに悩みながら目標に向かって取り組んでいたつもりです。やはり、力のある時は力に、スピードのある時はスピードに頼ってしまい、理想とは遠いものであったかもしれません。改めて考えてみて、今の野球理論が当時の自分にあったら倍以上は打てたかと（笑）。理論の本筋にやめてから気づいたようなものです。現役時代は模索の連続で、自分の理論というのは作りづらい。指導者としての理論武装もでき

て本当の指導力がつくのは、やはり現役の後半の力が落ちる頃からで、続いてOBになってからですね。

未来ある子どもたちにできること

奥島：甲子園に出てくるチームを見ていても、立派な監督のもとで育った選手というのは見ていてわかります。伝わってくるものが必ずあるんですね。まさに、指導者のハートだと思います。

森：監督というのはいま選手をのせていってか、ハートが熱くないといけませんよね。ただ、やみくもに選手をしぼりあげて、それをスパルタ教育だと勘違いしている人もいますが、それもあまり感心できません。とくにプロ経験者がアマの指導をするときは、上から目線で頭越しにものを言うのだけはやめてほしいと言っています。アマの指導者たちの顔をつぶすようなことは、絶対にしてはいけない。肯定から入って、そういうやり方もあるけれどこういうやり方もありますと、選択してもらうようにする。高野連に提出している指導者リストに名前のあるOBは、これらのことをきちんと理解しているはずですよ。

奥島：なかなかそこまで気配りできないものです。ありがとうございます。ひとつ、コミッショナーにもお願いしていることがありまして、アメリカでは学生野球を援助しています。同様に、援助をしていただけないかと思っているのです。何も私たちの考えを全部かえしてほしいと言っているわけではありません。例えば、恵まれない地域の子どもたちに野球指導をしていただいたり、貧しい地域へスポーツ用品を寄付していただいたりといったことでいいのです。たいした費用ではないと思うのですが、残念ながらそれが全然ないというのが現状です。

森：そうですね。私は先だって東北の被災地に行ってきました。ボールやネットなどを寄付してきましたが、それをこの先もずっと続けて、完全復興するまでみんなで協力しようじゃないかと話をしていたところです。

奥島：震災直後のセンバツ大会では、創志学園（岡山）の主将がすばらしい選手宣誓をしました。震災は不幸な出来事ではありましたが、子どもたち自身がいろいろなことを考えるきっかけにもなったと思いますし、そんな子どもたちを未来に向けて強い人間に育ててあげなくてはいけない。野球もその手段のひとつとして、生かしていきたいものです。

森：少子化の時代となり、子どもたちの一人ひとりが大切な宝物ですからね。今日は共感できる部分が多々あり、我々の考え方も理解しても

らえたと思います。県単位とはいえ、規制がある程度緩和され我々OBクラブのメンバーが高校球児への直接指導ができるようになって約8年になります。これからもプロとアマが交流する機会を開放的に持ちたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

総括：森

高野連奥島会長との会談、大変有意義であったと思います。アマチュア側がプロに対して持っている懸念されることが、今は全く杞憂に過ぎないと思いたいのと、それを裏付けられるような自覚を持った行動が今後も求められます。



奥島 孝康 おくしま たかやす

公益財団法人 日本高等学校野球連盟会長

1939年4月16日まれ。愛媛県出身。愛媛県立宇和島東高校、早大法学部卒業。同法学部教授、第14代総長を務め、同名誉教授、名誉顧問。日本私立大学連盟顧問、全国大学体育連合会長、日本学生野球協会副会長も務める。



森 徹 もり とおる

公益社団法人 全国野球振興会理事長

1935年11月3日生まれ。旧満州出身（戦後引き上げ）。早大学院、早大政治経済学部卒。長距離砲として神宮で活躍。卒業後中日に入団し、新人ながら23本塁打を放つ。2年目は31本塁打、87打点で2冠王に輝く。62年に大洋に移籍し、66年からは東京（現千葉ロッテ）。68年限りで引退した。本塁打王1回、打点王1回、ベストナイン3回、オールスター出場5回。2001年より社団法人全国野球振興会の理事となり、昨年5月に理事長に選任される。財団法人日本プロスポーツ協会の理事も務める。



公益社団法人全国野球振興会 平成24年4月1日スタート!!

平成24年3月21日の内閣府認定により、当法人は4月1日から「公益社団法人全国野球振興会」としてスタートしました。
公益社団法人は、その活動が広く社会一般にとって公益に資するものと認められた社会的地位の高い団体です。
今後、会員の皆さまには、さらなるコンプライアンス（法令遵守）の周知徹底に努めていただかなくてはなりません。
機会あるごとに、その旨をアナウンスさせていただきますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

第18回 ダイワハウス 全国少年少女野球教室 5月13日(日)開催

NO	都道府県	開催地（都市・会場）	開催時間	現地担当機関
1	北海道	石狩市 厚田小学校	13:00～16:00	石狩市軟式野球連盟
2	青森県	平川市 おのえスポーツセンター野球場	13:00～16:00	NPO 法人 平川市体育協会
3	岩手県	北上市 北上市民江釣子野球場	13:30～16:30	北上ロータリークラブ
4	秋田県	横手市 大森野球場	9:00～11:30	横手市教育委員会 大森生涯学習センター
5	宮城県	仙台市 仙台宮城広瀬総合運動場 宮城広瀬球場	13:00～16:00	宮城広瀬総合運動場
6	山形県	山形市 山形市野球場	13:30～16:30	山形地区野球連盟
7	福島県	須賀川市 いわせグリーン球場	12:00～15:00	須賀川硬式野球連盟
8	茨城県	常総市 石下総合運動公園 石下球場	13:00～16:00	常総市学童野球連盟
9	栃木県	宇都宮市 宇都宮清原球場	13:00～16:00	宇都宮市スポーツ推進委員会
10	群馬県	渋川市 渋川市総合公園野球場	13:00～15:00	群馬県野球連盟 渋川北群馬支部
11	埼玉県	東松山市 東松山市営球場	13:00～15:00	比企郡市野球スポーツ少年団
12	東京都①	大田区 萩中公園野球場 A 面	12:00～15:00	大田区軟式野球連盟
	東京都②	東久留米市 柳泉園グランドパーク	13:00～16:00	東久留米市軟式野球連盟
13	千葉県	船橋市 船橋市運動公園野球場	10:00～13:00	船橋市野球協会 少年学童部
14	神奈川県	平塚市 平塚球場	13:00～16:00	平塚市少年野球連盟
15	山梨県	甲州市		甲州市教育委員会
16	長野県	長和町 長和町湯遊パーク総合グラウンド	13:00～16:00	長和町教育委員会
17	新潟県	新潟市 みどり森の運動公園野球場	13:30～16:30	NPO 法人 新潟野球人
18	静岡県	掛川市 掛川市営球場		静岡県野球連盟 掛川支部
19	愛知県	名古屋市長段味スポーツランド	9:30～12:00	ジュニアベースボールリーグ愛知
20	岐阜県	御嵩町 南山公園野球場	13:00～16:00	御嵩町スポーツ少年団
21	三重県	桑名市 桑名市営九華野球場	9:00～12:00	桑名市学童少年野球連盟
22	富山県	朝日町 朝日町文化体育センター・サンリーナ グラウンド	13:00～16:00	朝日町教育委員会
23	石川県	金沢市 内川スポーツ広場 少年野球場	13:00～16:00	金沢市学童野球連盟
24	福井県	高浜町 高浜町中央球場	13:30～16:30	高浜町軟式野球連盟
25	滋賀県	彦根市 金亀公園野球場	13:30～17:00	彦根学童野球連盟
26	京都府	京都市		
27	奈良県	桜井市 芝運動公園野球場	13:30～16:00	財団法人 桜井市体育協会
28	和歌山県	那智勝浦町 木戸浦グラウンド	9:30～12:00	那智勝浦町教育委員会
29	大阪府	豊中市 豊島公園野球場（豊中ローズ球場）	13:00～16:00	豊中市教育委員会 生涯学習推進部 スポーツ振興課
30	兵庫県	明石市 明石海浜公園臨時野球場一西	9:30～12:30	明石軟式少年野球協会
31	鳥取県	倉吉市 県立倉吉総合産業高等学校 野球グラウンド	13:30～17:00	NPO 法人かほくスポーツクラブ
32	島根県	安来市 あらえっさスタジアム（安来市運動公園野球場）	13:00～16:30	安来市軟式野球連盟
33	岡山県	浅口市・笠岡市 浅口市三ツ山スポーツ公園	13:00～16:00	井笠地区少年野球連盟
34	広島県	三次市 三次きんさいスタジアム	13:00～16:00	広島県軟式野球連盟 三次支部
35	山口県	周防大島町 県立周防大島高等学校 硬式野球場	10:00～13:00	周防大島町教育委員会
36	香川県	高松市 東部運動公園 野球場	13:00～16:00	香川県軟式野球連盟 学童部
37	徳島県	徳島市 オロナミンC 球場	12:30～15:30	徳島県軟式野球連盟
38	高知県	いの町 いの町総合運動場 野球場（天王球場）	13:00～16:00	高吾地区中体連軟式野球
39	愛媛県	砥部町 砥部町陶街道ゆとり公園 多目的広場	13:00～16:00	砥部町教育委員会
40	福岡県	飯塚市 飯塚市 穂波野球場	13:00～15:30	全国少年少女野球教室実行委員会
41	佐賀県	唐津市 唐津市野球場	9:00～12:00	佐賀県軟式野球連盟
42	長崎県	諫早市 諫早市飯盛総合運動場	13:00～16:00	諫早市学童野球連盟
43	熊本県	熊本市 田迎公園運動施設（浜綿健康パーク）	10:30～13:00	NPO 法人 熊本県野球振興会
44	大分県	宇佐市 平成の森公園野球場	13:00～16:00	専門学校 九州総合スポーツカレッジ
45	宮崎県	川南町 川南町運動公園 野球場	13:00～16:00	川南町教育委員会
46	鹿児島県	鹿児島市 鹿児島銀行グラウンド		
47	沖縄県	名護市 名護市立名護中学校	10:00～12:00	沖縄県中学校体育連盟野球専門部

※空欄は調整中。天候等により開催地が変更になる場合があります。

(4/13 現在)

〔日 時〕平成24年3月12日(月)14:01~16:25
 〔会 場〕国際ファッションセンタービルKFCホール11F〔115〕
 (東京都墨田区横綱一丁目6-1)

〔正 会 員〕総会員数1,573名
 出席909名(本人出席39名、委任状出席870名)

〔議案審議〕■第1号議案:平成23年度事業報告及び収支報告に関する件
 →原案のとおり承認可決
 ■第2号議案:平成24年度事業計画及び収支予算に関する件
 →原案のとおり承認可決

平成23年度 事業報告書

1. 野球に関する指導者の養成

- (1) 全国アマチュア野球指導者講習会 (3,033千円)
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 実施会場: 4地区4会場
 受講対象: アマチュア野球指導者
 受講者数: 290名
 講 師: 16名(1会場4名)
- (2) 野球指導者養成・認定制度事業 (2,925千円)
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 開 催 日: I期6月1・13日、II期7月21日、
 III期10月15・16日、11月26日
 会 場: 3地区4会場
 受講者数: I期261名、II期109名、
 III期119名、IV期113名
 講 師: 24名(1地区6名)

- (2) ホームページの管理・運営 ※管理費に計上
- (3) 調査研究(キャリアサポートマガジンの発行)
 発行回数: 1回
 発行時期: 12月
 発行部数: 1,700部
 配 布 先: 平成23年度プロ野球退団者、正会員

6. その他目的達成のために必要な事業

- (1) 講演会への講師派遣 (3,743千円)
 主 催: 行政、団体、企業等
 実施回数: 8回
 派遣講師: 11名
- (2) O B オールスターゲームの運営協力 (0千円)
 開催実績なし。
- (3) 肖像権使用事業の運営 (11,473千円)
 《主な事業》
 ・テレビゲームソフト、オンラインゲームの
 当法人公認義貸与
 ・メモリアル商品の販売(フォトフレーム、
 サインボード、サインカード) ほか
- (4) 野球振興普及事業 (6,532千円)
 ①各種社会福祉施設等の訪問、
 チャリティー野球教室への協力
 「さいたま市障害者スポーツ教室」
 開 催 日: 6月25日(土)
 主 催: さいたま市(主管:さいたま市
 障害者スポーツセンター)
 会 場: さいたま市営浦和球場
 (埼玉県さいたま市)
 受 講 者: 聴覚不自由: 知的障害・
 肢体不自由者 35名
 派遣講師: 2名(鈴木 健、三井浩二)
- ②職場訪問「夢・未来応援プロジェクト プルベン」
 開催実績なし。
- ③各種大会への後援名義の使用許可、
 視察および記念品等の寄贈等
 主 催: 各野球連盟ほか
 後援件数: 6件
- ④プロ野球ファンとの交流会
 「日本プロ野球OBクラブ東日本大震災チャ
 リティーゴルフコンペ」
 開 催 日: 9月26日(月)
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 会 場: 東松山カントリークラブ
 (埼玉県東松山市)
 出席正会員: 40名
 「九州地区日本プロ野球OBクラブチャリ
 ティーゴルフ大会」
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 開 催 日: 11月22日(火)
 会 場: 麻生飯塚ゴルフ倶楽部
 (福岡県桂川町)
 出席正会員: 22名
- ⑤日本プロ野球OBクラブ杯中学生野球大会
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 協 賛: 帝京大学グループ
 協 力: 財団法人中学校体育連盟
 大会数: 9大会(栃木、宮崎、佐賀、鳥取、
 長崎、鹿児島、大分、福岡、熊本)
- ⑥東日本大震災復興支援活動
 ・野球教室&ティーボール大会
 (4月: 福島県内各避難所)
 ・ティーボール交流大会(8月: 埼玉県所沢市)
 ・2011中学校応援プロジェクト
 (10月: 岩手県気仙地区)
 ・野球教室(11月: 千葉県旭市)
 ・野球用具寄贈
 (6月: 岩手県気仙地区/10月: 宮城県多賀城市)
 ・義援金活動(5月: 全国青少年野球教室各会場)
 スポーツフェアへの運営協力(30,988千円)

2. 野球に関する技術指導

- (1) 全国少年少女野球教室の開催 (17,668千円)
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 開 催 日: 5月8日(日)
 会 場: 43都道府県44会場(東京都のみ2会場)
 ※岩手、宮城、福島、茨城会場は震災の影響により
 中止または延期
 参加者数: 9,893名
 派遣講師: 351名
- (2) 中学校軟式野球強化事業 (626千円)
 ※平成23年度をもって終了
 主 催: 社団法人全国野球振興会
 開 催 日: 1月8日(土)、1月22日(土)、
 2月19日(土)、2月20日(日)
 会 場: 4地区(岩手、富山、京都、北海道)
 参加者数: 295名(生徒185名、指導者110名)
 派遣講師: 6名(1会場2名)
- (3) 各種少年野球教室の開催 (8,976千円)
 ①一般野球教室
 主 催: 各地方団体、各野球連盟、企業・団体等
 実施回数: 24回
 派遣講師: 70名
- ②スポーツ選手活用体力向上事業
 主 催: 文部科学省、財団法人日本体育協会
 後 援: 各地方公共団体
 実施回数: 46回
 受講者数: 小学生(一部中学生含む)
 1会場15~100名
 派遣人数: 46名
- (4) 東京ベースボールスクール (540千円)
 主 催: 株式会社ベースボールコミュニケーション
 協 力: 社団法人全国野球振興会
 会 場: 明治神宮外苑神宮室内練習場
 (東京都新宿区)
 実施回数: 10回
 受講者数: 30名(中学3年生)

3. プロ・アマ交流に資する各種行事の開催

- (1) 全国アマチュア野球指導者講習会 ※1-(1)参照
- (2) 中学校軟式野球強化事業 ※2-(2)参照
- (3) 全日本野球会議 ※4-(1)参照
- (4) 日本高等学校野球連盟関連事業 ※4-(2)参照

4. 全日本野球会議その他野球に関する団体との連携協力

- (1) 全日本野球会議主催野球指導者講習会 (627千円)
 主 催: 全日本野球会議
 開 催 日: 1月22日(土)
 会 場: 幕張メッセ(千葉県千葉市)
 受講対象: アマチュア野球指導者
 派遣講師: 10名
- (2) 日本高等学校野球連盟関連事業の開催 (3,256千円)
 主 催: 各都道府県高等学校野球連盟
 受講対象: 各都道府県日本高等学校野球連盟
 加盟校の野球部員、引率責任者
 会 場: 8県8会場(宮城、島根、栃木、
 兵庫、岐阜、鳥取、茨城、広島)
 派遣講師: 49名(1会場4~5名)

5. 会報その他出版物の発行

- (1) 会報誌「OB NEWS」の発行 ※管理費に計上
 発行回数: 4回(48号1月、49号4月、
 50号7月、51号10月)
 発行部数: 各3,000部
 配 布 先: 正会員、賛助会員、協賛各社関係機関
- (6) 広告宣伝 (141千円)
- (7) 物品販売 (85千円)
- (8) 全国ベースボールトーナメント (2,969千円)
 年度途中での開催中止となり、準備費用が発生。

正味財産増減計算書総括表 平成23年1月1日~平成23年12月31日まで

科目	一般会計	収益事業特別会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益	12,800	0	12,800
基本財産受取利息	12,800		12,800
受取会費	14,460,000	0	14,460,000
正会員受取会費	10,230,000		10,230,000
賛助会員受取会費	4,230,000		4,230,000
事業収益	25,157,244	125,185,687	150,342,931
事業収益	7,917,244	114,685,687	122,602,931
参加費収益	4,435,000	0	4,435,000
協賛金収益	12,805,000	10,500,000	23,305,000
受取補助金等	3,556,550	0	3,556,550
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間助成金	3,556,550		3,556,550
受取寄付金	1,455,424	0	1,455,424
募金	1,152,224		1,152,224
オークション	303,200		303,200
雑収益	692,382	1,333	693,715
受取利息	1,318	1,333	2,651
雑収益	691,064		691,064
経常収益計	45,334,400	125,187,020	170,521,420
経常費用			
事業費	38,518,800	58,915,140	97,433,940
報酬手当	0	26,250	26,250
賃金	163,250	0	163,250
講師料	13,322,734	31,064,046	44,386,780
講師料②	1,187,569	7,480,614	8,668,183
会議費	110,889	98,224	209,113
接待交際費	99,951	72,300	172,251
広告宣伝費	230,171	636,195	866,366
旅費交通費	9,344,693	11,027,291	20,371,984
旅費交通費②	769,686	900,520	1,670,206
旅費交通費③	112,037	141,494	253,531
通信運搬費	1,379,581	1,660,773	3,040,354
消耗品費	311,619	98,649	410,268
印刷製本費	924,319	178,743	1,103,062
新聞図書費	510	0	510
会場等使用料	2,443,490	40,620	2,484,110
賃借料	8,000	0	8,000
支払手数料	4,146,436	2,953,100	7,099,536
保険料	939,703	314,702	1,254,405
租税公課	195,300	66,600	261,900
賞品代	839,006	1,535,100	2,374,106
物品仕入	0	83,790	83,790
寄付金	1,377,090	0	1,377,090
人材派遣費	40,000	0	40,000
雑費	572,766	536,129	1,108,895
管理費	12,287,306	58,532,901	70,820,207
報酬手当	670,077	3,192,040	3,862,117
給料手当	4,264,685	20,315,630	24,580,315
賞金	348,103	1,658,257	2,006,360
賞与	503,150	2,396,850	2,900,000
退職給付費用	101,919	485,510	587,429
講師料	587,257	2,797,510	3,384,767
講師料②	397,122	1,891,766	2,288,888
福利厚生費	309,983	1,476,664	1,786,647
法定福利費	684,816	3,262,253	3,947,069
通勤手当	255,602	1,217,608	1,473,210
会議費	68,105	324,431	392,536
接待交際費	110,554	526,644	637,198
広告宣伝費	112,575	536,272	648,847
旅費交通費	369,352	1,759,478	2,128,830
旅費交通費②	86	412	498
通信運搬費	554,600	2,641,939	3,196,539
減価償却費	180	855	1,035
消耗品費	97,901	466,368	564,269
印刷製本費	546,602	2,603,840	3,150,442
新聞図書費	21,004	100,056	121,060
水道光熱費	107,846	513,744	621,590
賃借料	119,208	567,870	687,078
家賃共益費	687,060	3,272,940	3,960,000
諸会費	607	2,893	3,500
支払手数料	579,830	2,762,132	3,341,962
保険料	102,289	487,271	589,560
租税公課	333,979	1,590,971	1,924,950
雑費	352,814	1,680,697	2,033,511
その他経常費用	0	0	0
公益事業寄付金	0	0	0
経常費用計	50,806,106	117,448,041	168,254,147
当期経常増減額	▲5,471,706	7,738,979	2,267,273
経常外増減の部			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
固定資産除却損	137,855	0	137,855
経常外費用計	137,855	0	137,855
当期経常外増減額	▲137,855	0	▲137,855
税引前当期一般正味財産増減額	▲5,609,561	7,738,979	2,129,418
法人税、住民税及び事業税	0	70,000	70,000
当期一般正味財産増減額	▲5,609,561	7,668,979	2,059,418
一般正味財産期首残高	26,110,891	17,271,654	43,382,545
一般正味財産期末残高	20,501,330	24,940,633	45,441,963
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高			
	20,501,330	24,940,633	45,441,963

次回予告

公益社団法人移行後、最初の会議、懇親会ですので、ぜひご参加下さい。
 詳細は改めてご案内状をお届けいたします。

- 開催日: 平成24年6月25日(月)午後 ※時間は未定。
- 会 場: 東京ドームホテル(東京都文京区)
- 内 容: 都道府県代表幹事会 … 対象/ブロック長、都道府県代表幹事
 総会 ………………対象/正(OB)会員
 感謝の集い(懇親会) … 対象/正(OB)会員、賛助会員、関係企業団体

NEWS

野球指導者養成・認定制度事業

「公益社団法人 全国野球振興会野球技術指導員」

予てから進められてきた認定制度の第一歩!「野球技術指導員」の登録をスタートしました。
「野球技術指導員」は、認定制度の基礎資格です。意欲的に指導力向上を目指すプロ野球OBを「指導員」として登録します。
取得を目指す方は、まずは技術セミナーの受講をお願いします。
また、受講免除の特例もありますので、該当される方は事務局までお問合せ下さい。

目的

野球技術指導員登録証発行概要

- 1 一流指導者の養成を目指す認定制度においてステップ・アップへの足がかりとなる基礎資格を設定することで、指導力向上に取り組みやすい環境を提供する
- 2 受講成果を振興会が認定することで、受講者自身の証明(格付け)を行う
- 3 振興会の指導者派遣事業において、本制度が派遣基準の指針となることを目指す

登録基準

登録料 5,000円 (消費税込)

- 必須課題
- ①技術セミナーの受講: 所定6講座
(投手編/捕手編/内野手編/外野手編/打撃編/走塁・バント編)
 - ②レポートの提出: 1講座600字以上
(テーマ: 自身の経験を交え、受講成果を「基本の技術」としてまとめる)

登録証有効期限

永久
(ただし、退会時に抹消)

担当機関

野球事業推進委員会

2012年度 技術セミナー開催予定

- 〔Ⅰ期: 関東地区〕
5月開催(東京都墨田区)
- 〔Ⅱ期: 九州地区〕
7月開催
(福岡市内/熊本市内予定)
- 〔Ⅲ期: 近畿地区〕
9月開催(大阪市内)
- 〔Ⅳ期: 中国四国地区〕
2013年2月開催(広島市内)

※詳細は、正(OB)会員の皆さまへ個別にお届けする開催通知をご確認下さい。

■技術セミナーは、資格取得後も何度でも参加できます。

2012年度は、基礎資格以上の制度として技術セミナーのほか、共通講座(指導者の心得、発育・発達に応じた一貫性指導、栄養学等)の試験の実施を予定しています。

課題免除の特例

1. 技術セミナー講師経験者
技術セミナー所定講座の内、担当講座の受講及びレポートの免除
2. 指導者講習会等講師経験者
技術セミナー全6講座の受講及びレポートの免除
※免除の特例適用後も可能な限りセミナーを受講すること(免除対象事業)
・全国アマチュア野球指導者講習会(主催: 全国野球振興会)
・全日本野球会議野球指導者講習会(主催: 全日本野球会議)
3. 指導者講習会等受講者
講座受講の免除。ただし、レポート課題提出必須(免除対象事業)
・全国アマチュア野球指導者講習会
※指導者講習会では「走塁・バント編」「外野手編」が不足しています。
技術セミナーでの講座受講が必要となりますので、ご注意ください。

4. 技術セミナー1998-2010受講者
「受講履歴申告書」により申告した講座の受講免除。
レポート課題必須
(注)・特例期間は、2012年12月31日まで
・特例期間を経過した受講履歴は、受講記録に反映されない
・監督・コーチ等による指導現場復帰者はその期間を猶予する
5. 技術セミナー1998-2006受講者
「バント編」の受講免除
※'1998-'2006期間「バント編」開催実績なし
(注)ただし、レポートの「走塁・バント編」においてバントについての内容を加味すること

野球技術指導員登録者 2012. 3. 5 現在 41名

在住地	氏名	代表出身球団	ポジション
宮城県	小野木 孝	国鉄	投手
栃木県	櫻井 憲	日本ハム	投手
埼玉県	矢作 公一	日本ハム	内野手
埼玉県	山内 英雄	大洋	投手
東京都	河瀬 雅英	日本ハム	投手
東京都	広野 功	中日	内外野手
東京都	村上 雅則	S.Fジャイアンツ	投手
東京都	小泉 泰重	巨人	内外野手
東京都	岡田 忠雄	巨人	捕内野手
東京都	石毛 宏典	西武	内野手
東京都	山田 博一	大洋	外野手
千葉県	若生 智男	阪神	投手
千葉県	森 宝生	西武	投手
千葉県	千田 啓介	ロッテ	内野手
神奈川県	金沢 幸彦	ロッテ	内野手
神奈川県	古賀 正明	大洋	投手
神奈川県	倉田 誠	巨人	投手
神奈川県	齊藤 明雄	横浜	投手
神奈川県	辻 恭彦	大洋	捕手
神奈川県	野村 収	阪神	投手
神奈川県	前田 益穂	中日	内野手

在住地	氏名	代表出身球団	ポジション
神奈川県	井坂 興	巨人	外野手
長野県	堀場 秀孝	巨人	捕手
長野県	川島 正幸	ロッテ	内野手
愛知県	星野 秀孝	南海	投手
愛知県	木俣 達彦	中日	捕手
愛知県	小川 宗直	西武	投手
福井県	川藤 龍之輔	巨人	投手
滋賀県	下田 充利	日本ハム	捕手
京都府	平田 守	阪急	外野手
大阪府	高木 喬	西鉄	内野手
大阪府	米谷 延夫	南海	捕外野手
大阪府	中山 力	セ・リーグ審判	
大阪府	小川 亨	近鉄	内外野手
兵庫県	田中 一徳	横浜	外野手
兵庫県	大原 徹也	近鉄	内野手
広島県	小林 誠二	広島	投手
広島県	鈴木 伸良	巨人	捕手
広島県	高橋 里志	広島	投手
長崎県	杉町 攻	西鉄	投手
沖縄県	新里 紹也	ダイエー	内野手

星槎大学 共生科学部 共生科学科

日本プロ野球OBクラブ第1号

中藤 義雄 (なかとう よしお)

「4年後、
必ず球児たちの前に立つ！」

現在、岡山でバッティングセンター運営、及び子どもたちに野球の楽しさ、野球で得た厳しさ、礼儀、社会でのルールを伝えている。星槎大学と、中藤氏との関わりは、OBクラブからである。事務局窓口の砂原氏に、中藤さんから入れた一本の電話から、星槎大学を知ることになる。「仕事をしながら大学で資格を取得するならOBクラブとの共同事業契約をしている星槎大学がある」と紹介を受けた。中藤氏は、プロを辞めて家業を継いでからも心の中にずっと秘めていた思いがあったという。「やっぱり、僕には野球しかないんだ」という思いが心を衝き動かし、事務局に相談したのがきっかけである。さらに元同僚から「学校で野球を教えてくれないか」の声掛け

があったことと野球を中心に若者の人間形成にもっと広く深く関わりたいと思っていた。しかし、球児たちに指導するには多くの壁が立ちただかり一つひとつクリアしていかななくてはならない。その一つが教員免許の取得である。中藤氏は学位の取得、教職資格の同時取得に向けて準備中である。「4年後、必ず叶えたい」というその思いは星槎大学できつと実現するはずである。もちろん家族の支えがあるということも伝えておきたい。

岡山県出身 1986年プリンスホテルから都市対抗野球に出場。ドラフト4位で近鉄バファローズに入団。2年目にジュニアオールスターに選出。内野手。

日本プロ野球OBクラブ会員に対する特別奨学金制度発足予定(4月下旬)

特別連載
Vol.12

野球
体育
博物館

「約110年前のグラブ」

1845年、アメリカで現代につながるベースボールのルールが誕生しました。当初グラブは存在せず、バットとボールだけで行われていました。フェアフライをワンバウンド捕球した場合もアウトだったのが、1865年にはノーバウンドで捕球した時だけアウトになるなど、徐々にルールが整備され、プレーが激しくなると、1870年代には、手を保護するための用具としてグラブやミットが使われるようになります。

写真は1900年ごろのアメリカ、ゴールドスマス社製の革製のグラブです。サイズはタテ

19.5cm、ヨコ17cm、手首の部分の幅は9.5cmと大変小さく、また現在の重さは、古くなって乾燥していることもあって65gと軽いものです。特徴的なのは、受球面の親指の付け根から小指側にかけて付けられた“ふくらみ”です(現在のグラブの“土手”に相当するでしょうか?)。これは、ボールをつかみやすくするための工夫で、「手を保護するための用具」として使われるようになったグラブが、「捕球のための用具」へと進化していく痕跡といえるのではないのでしょうか。

その後、ウェブが付けられ、平らな形状からポケットの深い立体的な形状になるなど、グラブは大きな進化をへて、現在に至っています。



Photo Studio

全国アマチュア野球指導者講習会(以下、BCS)、元プロ野球選手技術指導講習会(以下、元プロ)、3.11メモリアル“きずな”ウォーク&ランTOKYO(以下、3.11)、3事業の様態を写真で紹介します。



(A~D) BCSにて
A・原 俊介
B・市川和正
C・基 満男
D・若菜嘉晴

(E, F) 元プロにて
E・広澤克実
F・片平晋作
(敬称略)



(G~N) 3.11にて
G・青島健太、H・左から中塚政幸、大矢明彦、松沼博久、松沼雅之、青島森 宝生、小早川毅彦、仁志敏久
I・大矢、J・仁志、K・小早川、L・森 M・松沼博、N・松沼雅 (敬称略)

■義援金収支報告

2012年1月1日残額・・・ ¥949,060
使途合計・・・ ¥325,973

2月27日 岩手県気仙地区中学校体育連盟軟式野球専門部加盟16校 野球用具寄付(三菱商事助成金不足額) ¥8,214

3月11日 3.11ウォーク&ラン開催諸経費 ¥117,759

3月16日 福島県岩瀬郡鏡石町スポーツ少年団ソフトボール用具一式 ¥200,000

残額(3月31日現在) ¥623,087

※今後も、被災地での野球教室開催諸経費や野球用具提供への使途を予定しております。

元プロ野球選手技術指導講習会 講師一覧

この事業は、日本高等学校野球連盟関連事業として開催され、各都道府県高等学校野球連盟が主催する元プロ野球選手による技術指導講習会へ講師を派遣しています。派遣者は、全日本アマチュア野球連盟に登録された指導者名簿の中から選出し、各会場での指導にあたっていただきました。

都道府県	日時	会場	テーマ	講師
宮城県	11月12日(土)~13日(日)	クリネックススタジアム宮城	内野手の守備・打撃	佐藤 洋
				福井敬治
岐阜県	11月13日(日)	長良川球場	バッテリー育成	広澤克実
				中塚政幸☆
				森 徹 ※視察
				小野木 孝 ※視察
兵庫県	11月19日(土)	姫路球場	打撃・走塁	柴田保光
	2月5日(日)	市立尼崎高	守備	渡辺弘基
				辻 恭彦☆
栃木県	11月26日(土)	せいらいたいと青藍泰斗高校グラウンド(佐野市)	打撃	原 俊介
				長池徳士☆
				栗橋 茂

都道府県	日時	会場	テーマ	講師
鳥取県	12月3日(土)	倉吉東高校	捕手・内野手・外野手の守備	鈴木伸良
				中藤義雄
茨城県	12月4日(日)	水戸市民球場	バッテリー育成・打撃	鴻野淳基
				石橋 真☆
				大川 章
広島県	12月10日(土)	尾道商高	バッテリー育成	小野和幸
	12月11日(日)	西条農高	バッテリー育成	辻 恭彦☆
				定詰雅彦
島根県	12月17日(土)~18日(日)	出雲ドーム	全ポジション指導希望	仁志敏久
				森 徹 ※視察
				外木場義郎☆



特別企画

Present Corner

プレゼントコーナー

応募方法

ご希望の方は、おハガキに住所・氏名・年齢・電話番号・ご希望のプレゼント名(サインボールご希望の方はOB名)・OBクラブへのご意見、ご要望などを明記の上、下記の宛先までご応募下さい。締め切りは、5月31日(当日消印有効)。当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

〒130-0012
東京都墨田区太平4-13-2 太平サクラビル2階
公益社団法人全国野球振興会
OB NEWS Vol.53 プレゼント係

1 野球体育博物館 入場券 ペア5組

財団法人野球体育博物館

日本野球界全体(プロ・アマチュア野球)で運営する野球殿堂・博物館。野球の歴史と現在をわかりやすく紹介、WBCの展示も充実しています。日本野球の発展に貢献した方々の功績を永久に讃える「野球殿堂」や図書館もあり、大人から子どもまで幅広い世代にお楽しみ頂けます。

- 入館料
大人 500円(300円)
65歳以上 300円
小・中学生 200円(150円)
()内は20名以上の団体料金

- 開館時間
【3/1~9月末】10:00~18:00
【10/1~2月末】10:00~17:00
※入館は閉館時間の30分前まで

- 休館日
月曜日(但し、祝日・東京ドーム野球開催日・春・夏休み期間中は開館)
年末年始(12月29日~1月1日)

- HP
<http://www.baseball-museum.or.jp>



2 甲子園歴史館 入場券 ペア5組

甲子園歴史館

2010(平成22)年に阪神甲子園球場リニューアル完了に伴い、球場レフト外野スタンド下に誕生した高校野球、阪神タイガース、阪神甲子園球場の歴史を一堂に集めた展示施設が「甲子園歴史館」です。甲子園球場を舞台として各時代に生まれた名勝負・名シーンの数々や名選手たちを、懐かしい映像や写真、貴重な展示品を通じてご紹介しています。またガイドによる解説を聞きながら球場の裏側を見学できるスタジアムツアーも実施しています。

- 入館料
おとな 500円
子ども 300円(4歳~中学生)

- 歴史館営業時間
【3/1~10月末】10:00~18:00
【11/1~2月末】10:00~17:00
※入館は閉館時間の30分前まで

- 休館日
月曜日(試合開催日、祝日除く)
年末年始・メンテナンス休館

- HP
<http://www.koshien-rekishikan.com>



3 直筆サインボール (合計5名様) 各1個

OBの直筆サインボール(各1名様、ロゴは旧法人名)

若菜嘉晴さん 小川亨さん 水上善雄さん



仁志敏久さん 与田剛さん

4 グラブ (合計1名様) 1個

日本プロ野球OBクラブ トレーニンググラブ(1名様)

久保田運動具店(クボタスラッガーブランド)と捕球の基本練習を追求し開発した「トレーニンググラブ KSG-PROB」

- 通常販売金額 11,050円(消費税、送料含む)
- 商品のお問合せ 株式会社久保田運動具店 TEL: 06-6373-2288



活動報告 2012年1月～3月

月	行事名(事業名)	場所	参加者
1月	全日本野球会議主催 野球指導者講習会	千葉県千葉市	土屋弘光 山本和行 川崎憲次郎 大矢明彦 千田啓介 庄司智久 駒田徳広 堀 幸一 仁志敏久
	第19回日本 ティーボールセミナー	東京都新宿区	森 宝生 八木沢荘六 片平晋作 辻 正孝
	豊田ハリケーンズ野球教室	愛知県豊田市	辻 発彦
1・2月	平成24年度 第1回常務理事会	東京都墨田区	森 徹 三浦政基 清覚秀雄 道法孝典 定永昭紀 木村竹志 横山健一郎 玉利 齊 川杉収二 吉田正史 井坂 興
	東京ベースボールスクール	東京都新宿区	前田幸長 鈴木 健 川崎憲次郎 屋鋪 要
1・2・3月	全国アマチュア野球 指導者講習会	岐阜県大垣市 北海道札幌市 熊本県熊本市	松沼雅之 市川和正 鴻野淳基 藤波行雄 遠藤一彦 原 俊介 水上善雄 鈴木 健 外木場義郎 若菜嘉晴 基 満男 山本和範
	平成24年度 第1回東海・北信越 ブロック会議	愛知県名古屋	森 徹 井坂 興 藤波行雄 谷本征一 森田通泰 吉村典男 大滝信孝 川藤龍之輔 川島正幸
	第1回九州ブロック会議	福岡県福岡市	森 徹 三浦政基 永射 保 岸川雄二 片岡光宏 安田泰一 森長 隆 長洲洋三 今井謙二 平川洋幸 太田浩喜
	平成24年度 第1回北海道・東北地区 ブロック会議	岩手県奥州市	森 徹 小西秀朗 有澤賢持 吉田克郎 小野木孝
1・3月	平成24年度 第1回近畿地区 ブロック会議	大阪府大阪市	岡本伊三美 鶴岡秀樹 谷村友一 西川克弘 大門和彦 元田昌義 木村竹志 和田 徹 小川 亨 井坂 興
	野球事業推進委員会 第4回全体会議	東京都墨田区	森 徹 三浦政基 井坂 興 中塚政幸 松本匡史 佐藤 洋 水上善雄 矢作公一 森 宝生 仁志敏久 小川 亨

月	行事名(事業名)	場所	参加者
2月	日本プロ野球OBクラブ杯 沖縄県大会	沖縄県島尻郡	大石弥太郎 森長 隆 新里紹也
	全国会議 2012	秋田県秋田市	小西秀朗
	野球事業推進委員会 アマ指導者登録選考部会	東京都墨田区	中塚政幸 八木沢荘六 森 徹 井坂 興
	全日本軟式野球連盟 公益財団移行祝賀会	東京都港区	森 徹
	沖縄県市町村互助会 職員研修会 講演会	沖縄県那覇市	山田久志
	会計業務監査	事務局	吉田正史 井坂 興 五月女 豊 川瀬一雄
	九州スポーツカレッジ 卒業証書授与式	大分県宇佐市	森 徹
	スポーツ選手活用 体力向上事業	神奈川県川崎市 東京都台東区 埼玉県伊奈町 大阪府豊中市 東京都大田区	野村弘樹 松沼博久 辻 発彦 村上隆行 香田勲男
	元プロ野球選手技術 指導講習会	兵庫県尼崎市 兵庫県神戸市	鈴木 健 松本匡史 銚子利夫 屋鋪 要 小川 亨 南洲時高 庄司智久 鴻野淳基
	3月	平成24年度 第2回常務理事会	東京都墨田区
平成24年度 第1回理事会		東京都墨田区	森 徹 清覚秀雄 三浦政基 定永昭紀 木村竹志 有賀誠司 横山健一郎 池田哲雄 岡本伊三美 川杉収二 黒江透修 高津義信 玉利 齊 村上雅則 五月女 豊
公益財団法人 東京都軟式野球連盟 公益財団法人 披露宴		東京都新宿区	森 徹
3.11 ウォーク&ラン		東京都品川区	大矢明彦 小早川毅彦 青島健太 仁志敏久 松沼雅之 中塚政幸 森 宝生 松沼博久
香川オリブガイナース 2012 シーズン決起集会		香川県高松市	田中 調

会員情報

■新入会員一覧

氏名	球団	年齢	ポジション
岩崎 良夫	広島	65	内野手
辻 武史	ソフトバンク	32	外野手
北川 智規	オリックス	34	投手
上野 忠	ヤクルト	39	捕手
岡部 明一	ロッテ	49	外野手
武藤 潤一郎	ロッテ	43	投手
萩原 多賀彦	ヤクルト	36	投手

■訃報 謹んでお悔やみ申し上げます。

氏名	代表出身球団	逝去日	享年	生年
古山 嘉視	阪急	2011年12月13日	80	1932
堀本 律雄	巨人	2012年1月14日	76	1935
河村 保彦	中日	2012年2月21日	71	1940
東出 康博	南海	2012年3月4日	61	1950

編集・発行人:公益社団法人全国野球振興会(日本プロ野球OBクラブ) URL:www.obclub.or.jp E-mail:info@obclub.or.jp



本部事務局: 〒130-0012 東京都墨田区太平4-13-2 太平サクラビル2階
TEL: 03-3626-8911 FAX: 03-3626-8912

[事務局より] 住所変更の際は、お手数ですが上記事務局までお知らせください

編集協力:株式会社デジタル・アド・サービス 発行日:2012年4月



Daiwa House®

大和ハウスグループ

共に創る。共に生きる。

大和ハウスグループは、

グループシンボル「エンドレスハート」に

お客様と私たちの永遠の絆と

私たちグループの連帯感を託しました。

人・街・暮らしの価値共創グループとして、

私たちは社会に新しい価値を築いてまいります。

大和ハウス工業株式会社

www.daiwahouse.co.jp

「エルセ」で変わる! e~みずにも変わる!!

1. 配管
サビ・汚れを除去し、配管を延命。排水管の悪臭も軽減。

2. 台所
シンク・排水口のヌメリを除去し、カルキ臭も緩和。

3. トイレ
便器・タンクへの汚れの付着を抑制。悪臭も緩和。

e~みず (エルセ水) が日常生活をサポート!

エルセ

ヌメリ・汚れが 掃除の回数、 減!
つきにくくなる 洗剤使用量、

4. 洗濯
繊維への浸透力が増し、洗浄力アップ。洗剤の使用量削減も。

5. お風呂・洗面所
浴槽・排水口のヌメリを除去。

6. 浄化槽
微生物が分解作用をサポート。メンテナンス負担が低減。

7. エコキュート
熱交換器へのサビ・スケール付着を抑制。熱交換率を高め、消費電力を軽減。

エルセは、業種を問わず※多岐にわたり
使用されている画期的な水処理装置です。



ELCE® エルセ

■家庭用エルセ SHW型（水道元付けタイプ）



■シャワータイプ SH-01型

未来を担う子どもたちのために...

当社では社会活動の一環として、全国で開催される野球教室におきまして**ELCE**® 関連商品「**エルセの実**」を無償配布し、夢を追い求める少年・少女たちを応援しています。



(製造元) **日本治水株式会社**

〒880-1301 宮崎県東諸県郡綾町大字入野4409番地6 TEL. 0985(77)3131 FAX. 0985(77)3139

フリーダイヤル

サンキュー イミズ

URL <http://www.n-jisui.co.jp>

0120-39-1132

エルセ 検索

※納入実績例

官公庁関係・財団法人日本水道協会・地方自治体・JR西日本旅客鉄道 株式会社・阪、東、亞細亜線・JR九州旅客鉄道 株式会社・医療関係(歯科病院・人工透析関係) トヨタ自動車 株式会社・一般家庭・その他多数